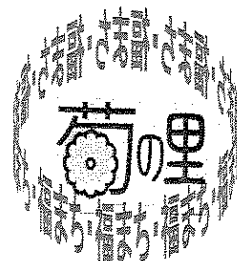


# 菊の里地区福まちだより

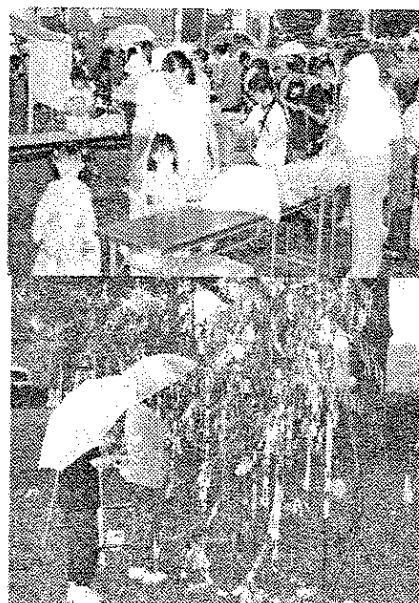
## ☆『福まち』ってなあに！？

地域の誰もが安心して暮らしていくために住民が力をあわせ、専門機関と協力しながら住民主体の活動で、「福祉のまち推進事業」を進めています。



### □三世代交流『七夕のつどい』

8月7日(土)午後5時30分から白球公園で「七夕のつどい」が開催されました。今年は、例年になく暑い日が続いており天候も曇りの予報でしたが、開始の花火と同時に雷が鳴り大粒の雨に見舞われ、30分ほどで中止となりました。それでも集まった多くのこどもたちは短い時間でしたが、お菓子の詰め合わせをもらい「ヨーヨー釣りやスーパーボールすくい」などを楽しんでいましたが、なごりおしそうに雨の中帰宅しました。



### □各町内会で『子ども盆踊り』

8月8日から17日各町内会でこども盆踊りが開催されました。東米里町内会では、第9回親子盆踊り大会が14日午後4時から福祉会館前で行われ、天候にも恵まれイベントとアトラクションも盛り上がり、こどもたちの楽しい夏休みの思い出となりました。地元の白陵高等学校吹奏音楽隊がゆかた姿で参加し素晴らしい音楽を演奏してイベントを盛り上げてくれました。午後6時頃から親子盆踊り大会が始まり、こどもたちはともだちと笑顔で踊りの輪の中に入り音楽に合わせて踊り続け、夏の一夜を楽しく過ごすことが出来ました。



白陵高校吹奏音楽隊



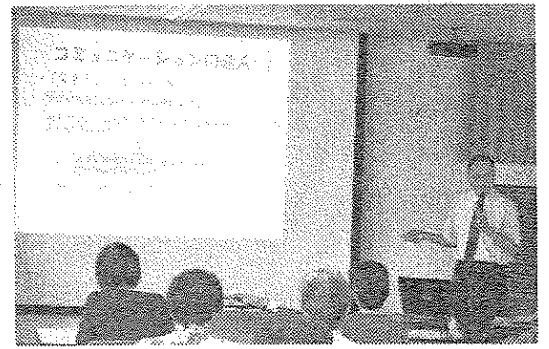
こども盆踊り大会

# ☆菊の里地区福祉のまち推進センター

## □ボランティア研修会

7月9日(金)社会福祉法人栄和会事務局長瀬戸稚嗣氏を講師に迎え「コミュニケーションの技法」についての研修会を開催しました。

コミュニケーションとは人が人に対して行う働きかけのすべてであり、お互いにやり取りをし、理解し合って成り立つもので、言葉、話す調子、表情などで、相手の言っていることを知ろうとする事が大切である。コミュニケーション上手になるためには、理解しようとする心、コミュニケーションを取るための色々な技法を習得し、それを生かせる様にする必要がある事を学び、今後の活動に生かして行きたいと思いました。



## □地域の子育て支援にかかわって

今年度は、7月13日(火)に子育てサロン「わくわくポケット」と幼稚園の子育て支援事業「遊ぼうキッズ」の共催で保育後に園庭を開放しました。午後からは日差しも強く絶好の水遊び日和となり、たくさんの親子がいらしてくださいました。お子さんはさっそく水着に着替え、思う存分水の感触を味わっていました。お昼寝の時間と重なり、ぐずったり、眠ったりしている小さなお子さんもいましたが、地域のボランティアさんがやさしいまなざしで抱いてくださっていて、保護者の方々も安心して過している様子が伝わってきました。

さて、本園では、次年度から開始する3歳児保育に向けて園舎・園庭の改修工事を行い、小さいお子さんもより安全に遊べるようにいたします。冬の「わくわくポケット」も雪遊びが楽しめる環境を用意してまいりますので、次回もどうぞ皆さんお誘いの上お越しください。

来年度から白石区の研究実践園として、地域の子育て支援の連携の基点となります。保護者対象の講演会や園舎・園庭の開放など区内の方々にご利用いただける事業を一層充実してまいります。職員一同、地域の子育て支援のお役に立てるよう努力してまいりますので今後ともどうぞよろしく願いいたします。

(きくすいもとまち幼稚園 佐藤真由美)



# ☆菊の里連合町内会

## □地域高齢者の交流会実施(お茶の間事業・福祉部・福まち)

8月20日(金)午前10時30分より午後3時まで菊水元町白菊会館にて高齢者の交流会を開催しました。地域の高齢者の方々が集い会話や簡単なゲームなど、楽しい時を過ごしお昼には町内会役員の方々が作った食事を食べながら「バランスのとれた一日の食事」の話を聞き食事の大切さを知りました。午後2時から北海道大学落語研究会3人(芸名)の落語を聞いた後、質問タイムがあり、さわやかなひとときを楽しむ事ができました。

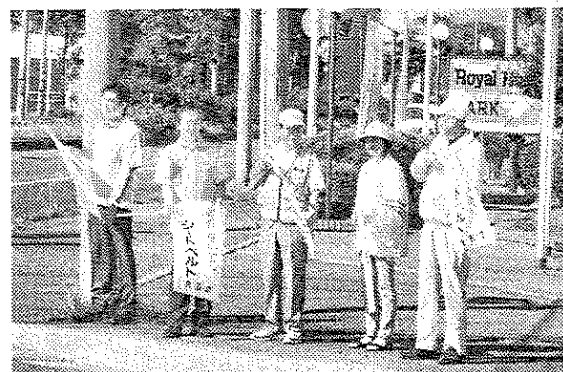


## □菊の里地区交通安全「早朝街頭啓発」実施(交通防犯部)

7月16日(金)午前7時50分より8時20分まで菊水元町5条1丁目(環状線交差点)と菊水元町3条2丁目(札幌信金前交差点)で各町内会役員及び関係団体役員・白石区交通安全運動推進委員会会長の宮川白石区長も視察応援に参加され、関係者に挨拶されました。

交通事故の防止は、一人ひとりが交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーを実践し、日頃から交通安全に関心を持って行動することが重要です。当地区では、平成18年12月23日以降交通事故死ゼロが8月19日現在1,336日と継続中です。平成21年9月18日で1,000日達成しています、関係者は死亡事故ゼロ2,000日を目指して日々願い、啓発活動に取り組んでおります。

また、当地区では、9月17日(金)午前10時より菊水元町5条3丁目(湯めらんど駐車場)において交通安全 **STOP!** 大型街頭啓発が各町内会役員及び関係団体と菊水・米里小学校の生徒たちが参加して開催されます。多発する交通事故を未然に防止し、大切な家族や安心な生活を守るために、菊の里地区挙げての交通安全運動です。地域の皆様が集い交通安全宣言や環状通りと厚別通りの交差点で街頭啓発活動を行いますので、地域の皆様方のご参加をお願い申し上げます。



## □収穫祭を開催(女性部)

今年は、10月24日(日)南福祉会館(菊水元町7条2丁目)で行われます。秋野菜(大根・白菜・キャベツ・玉葱・じゃがいも等)、また、そば・うどん・おでん・おにぎり・豚汁・焼きそば・その他飲み物等たくさん用意し販売する予定です。9月中旬には前売り券を発売いたします。皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

## □菊の里健康づくり研修会(福まち・福祉部)

9月8日(水)午前10時より菊水元町地区センターに集合し、豊平川の草花をみながら散歩しませんか、今回は札幌市中央健康づくりセンター運動指導員の「正しい歩き方について」のお話があります。運動し易い服装・運動靴などでご参加お願い申し上げます。



# ☆菊の里まちづくりネットワーク

## □清掃ボランティア活動実践者表彰

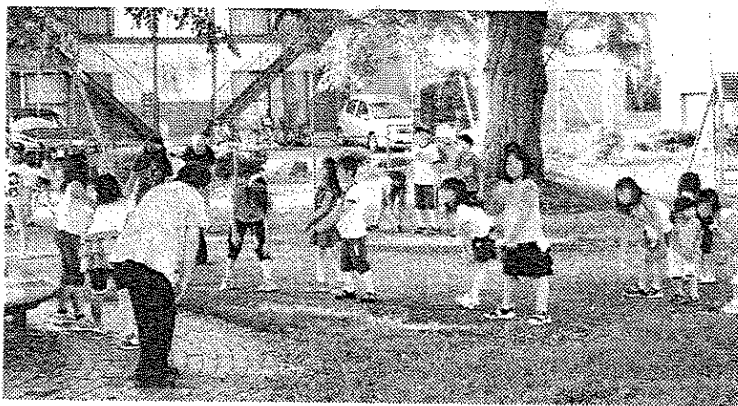
白石区クリーンさつぽろ衛生推進協議会は事業の一環として、清掃ボランティア活動実践者を表彰しております。今回は山本道雄様(白菊町内会・菊水元町9条1丁目)が連合町内会の推薦を得て、推進協議会定例総会の席上5月25日受賞されました。ボランティア活動を行っているごみステーションは自宅横に設置されており、約30世帯の住民が排出しています。



そのステーションを年間通して投棄されたごみ、風で飛散したごみ、カラスが撒き散らかしたごみ等を丁寧に清掃し、ネット等の管理もしておりました。また、冬にはステーションの除雪も率先して行っております。昭和62年より22年間に亘って実践されており、地域の環境浄化に大きく貢献し他の模範となるので、今回の表彰となりました。

## □地域の各町内会でラジオ体操

7月24日(土)から小学校の夏休みが始り各町内会が広場や公園でこども達とラジオ体操を実施致しました。初日は雨が降りましたが、それでも朝6時30分から始まる会場に来たこどももおり、毎朝家族や友達と一緒に参加して楽しい思い出が出来たと思います。ラジオ体操は8月10日(金)で終了しました。最終日にはこども達はお菓子をもらい、笑顔で受け取っていました。



【本誌は赤い羽根共同募金分配金で発行されています】

菊の里地区福祉のまち推進センター運営委員会  
菊の里地区まちづくりネットワーク協議会

白石区菊水元町8条1丁目(菊の里まちづくりセンター内)

電話 011-871-2448・871-2355